

和田 賢一 KENICHI WADA

生年月日 1987年 12月 8日
 出身地 東京都
 居住地 東京都
 血液型 B型
 身長 170^{センチ} 体重 72^{キログラム} シューズ 27.5^{センチ}
 座右の銘 誰もが誰かのライフセーバーに



学歴 日本大学付属 鶴ヶ丘高校 日本大学 文理学部スポーツ学科
 職歴 トレーナー

戦歴 2014年 全豪選手権 準優勝（日本人男子歴代最高位）
 世界大会インタークラブ 銀メダル（日本人初）
 クイーンズランド州大会（豪）優勝（日本人20年ぶり2人目）
 アリーナレスキュー（フランス）日本代表 ビーチスプリント準優勝
 2015年 Euro Beachflags Tour 3rd round優勝
 全日本選手権 ビーチフラッグス優勝 2連覇
 2016年 全豪選手権 第4位
 全日本選手権 ビーチフラッグス優勝 3連覇
 2017年 全日本種目別選手権 ビーチフラッグス優勝
 三洋物産インタナショナルライフセービングカップ ビーチフラッグス優勝
 2018年 全日本種目別選手権 ビーチフラッグス優勝 2連覇
 三洋物産インタナショナルライフセービングカップ ビーチフラッグス優勝
 TEDxKYOTO2018 ファイナルスピーカー

この走りの学校で学ぶ「走り革命理論」は、今まで誰も教えてくれなかった、絶対に足が速くなるテクニックを最初の一步から学べるプログラムです。習得すれば、あなたの足は速くなります。

「足は速くなる」ということを実感したあなたは、その成功体験「正しく学べばできる」を糧にすべてのことに前向きに取り組むことができるのではないのでしょうか。

走るというとてもシンプルな運動を通じて、自己肯定感を醸成し夢に向かって一步を踏み出す子どもたちのお手伝いをするのが、「走りの学校」の社会的使命だと考えています。



wada.kenichi_youtube



@kenichi.wada.8



@Kenichi8Wada



ライフセーバーとして競技に打ち込み、淡路市地域おこし協力隊の和田賢一さんが30日同市志賀で、国内唯一の国際大会「三洋物産インターナショナルライフセービングカップ」(23、24日)福岡市のビーチフラッグス種目で連覇を達成した。

東京都出身の和田さんは大学4年の時にビーチフラッグスを開始。本場東京などで力を付け、国内の第一人者となった。2017年8月、「やりたいことができる環境がある」と同協力隊に就任。大会など淡路市をPRしながら競技生活を送る。

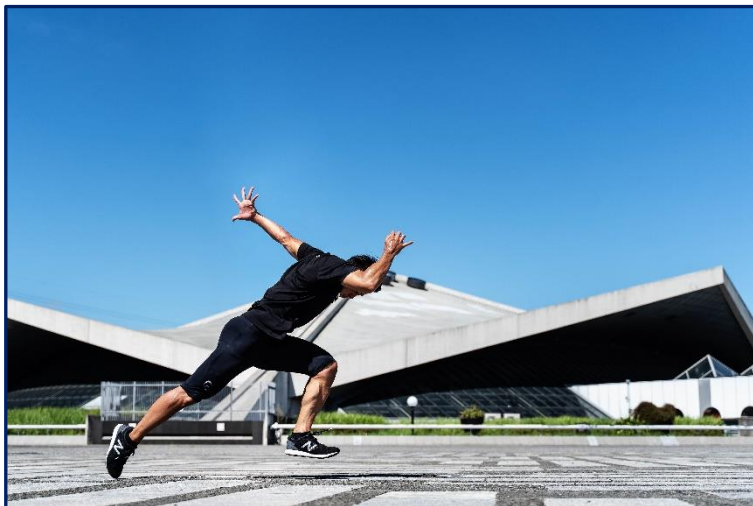
淡路市の地域おこし協力隊 和田さん

市長に国際大会V2報告

26日、淡路市役所を訪問し門康彦市長に勝利を報告。「海辺の活性化が急務」「大会やイベントを開催は観光振興になる」と話し、淡路島にライフセービング・クラブを設立する必要性を訴えた。門市長は「東浦地域の浦民サンビーチなどを、活動の場として考えてみては」と感じている。(内田世紀)

門康彦淡路市長(左)にライフセービング・クラブ設立構想を話す和田賢一さん(淡路市役所)

北野 伊勢野 90
中田 紀美花 直世 11
路 渕 7 8 4 の 1 般
太 15 日 久 留 麻
佐 藤 尊 (直世) 11
2016 の 3 井 橋 路
11 22 日 日 井 手
結 崎 (淡路) 井 手
の 1 水 野 雄 斗 と 洲
町 田 啓 三 郎 1



和田賢一 に関するお問い合わせは
走りの学校 management@hashiri.school